

【第8章】 秘伝・転職の方法

これは、ちょっと難しい技法ですが、こうすれば良い転職ができるという技法です。

陰占という干支を使って占います。

この技法を使いこなせる算命学鑑定家は少ないですが、自信を持ってお勧めできます。そして、今後、この技法を使う鑑定家が増えると予言します。それほど、確かなアドバイスであります。

算命学の教科書には、流動占技として載っていますが、応用、使い方を知らない方が多いと思います。たとえば、宗家教科書では日支の【冲動】という星が回ると【因縁解脱】と書いてあります。普通に読んだら、何のことかさっぱり判りません。このようなところにも【秘伝】が隠されているのかもしれませんが。ただ、年支の使い方は、算命学を勉強している方も理解していらっしゃる方が多いようです。

宿命の地支のみを使います。

日 月 年

辰 子 亥

宿命はそれぞれの場所に意味合いがあります。

【年支】物事の初めに動く気です。

【月支】物事の過程で動く気です。

【日支】物事の突りによって動く気です。